

No.	質問者	質問事項
1	(3番) 藤野定幸	<p>1. 「ふるさと納税」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「ふるさと納税」の現状と課題と今度の方針について。</li> </ul> <p>2. 「愛の橋」の現状と今後の予定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「愛の橋」のこれまでの経緯と現状及び、今後の予定について。</li> </ul>
2	(11番) 安部大助	<p>1. 指定管理者制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆制度の検証とその結果に対する町長の見解は。</li> <li>◆今後の制度運用に対する町長の見解は。</li> <li>◆指定管理者制度に関する情報の公表及び住民周知を。</li> </ul>
3	(10番) 池田賢治	<p>1. 地域防災計画における震災対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆能登半島地震での災害発生を機に「業務継続計画（BCP）」を見直し更新していくべきと考えるが、町長の震災対策に対する所管は。</li> </ul>
4	(7番) 村上謙武	<p>1. 沿岸漁業者の育成と沿岸漁業活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆沿岸漁業の活性化を図るための具体的な実施計画を策定すべきでは。</li> <li>◆有人国境離島法に基づく漁業支援策として燃油代の助成を実現すべきでは。</li> </ul> <p>2. 木質ペレット発電事業に対する連携の在り方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆新年度から民間事業者と連携し開始する木質バイオマス発電事業は、現状を見極め慎重な対応が必要と考えるが。</li> </ul> <p>3. 木質バイオマス推進センターの事業評価及び事業の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆木質バイオマス推進センターのペレット製造事業に対する事業評価は。</li> <li>◆発電用ペレット製造事業はゼロカーボンシティの理念に合致しているのか。</li> <li>◆ペレット製造事業を大きく見直す時期に来ているのではないか。</li> </ul>
5	(9番) 西尾幸太郎	<p>1. 教員の確保と働き方改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆隠岐の島町の将来的な教員確保の展望と対策をどう考えているか。</li> <li>◆教員の働き方改革について、どのように問題把握をし、どのように取り組む考えか。</li> </ul>

【一問一答方式です】

6	(1番) 岡田 智子	<p><b>1. 住民の皆さんとの協働による、ICT を活用した公共施設の維持管理について</b></p> <p>◆公園遊具や災害等も含めた公共施設の損傷箇所を投稿できるコンテンツを「隠岐びとチャンネル」内に開設する必要があると考えるが、町長の見解は。</p>
7	(4番) 齋藤 則子	<p><b>1. 地域の活性化について、特に中村地区に関して</b></p> <p>◆人口減少が著しく、若い力が不足している地域の体力が落ち込んでいる。そこに役場職員の元気で積極的なかわりが必要と考える。町は地域振興がどうあるべきと考えているのか。</p> <p>◆若者が住める住宅問題の支援策は。</p> <p>◆移住者、地域おこし協力隊の卒業者も含めた定住者たちへの支援策をどうするのか。</p>
8	(2番) 牧野 牧子	<p><b>1. 災害時の各機関や住民との連携について</b></p> <p><b>2. 人口減少対策について</b></p> <p>◆出郷者に対しUターンしやすい仕組み作りと支援をする考えは。</p> <p>◆65歳以上の方々のUターンの推進が必要ではないか。</p>
9	(12番) 前田 芳樹	<p><b>1. 農地保全と水田耕作体制の将来展望について</b></p> <p>◆旧農業公社解体からを検証し、今後の対策に資するべきではないか。</p> <p>◆そして、今後の水田耕作体制の確立に対策を講ずるべきではないか。</p> <p><b>2. 町営牧野の雑灌木除去について</b></p> <p>◆笠松牧野20haの雑灌木を除去して活用できるようにするべきではないか。</p>